

たかはた保育園機能移転に伴う三者協議会の要旨について

1 開催日時及び開催場所

平成 26 年 4 月 24 日（木） むこうじま保育園
午後 7 時～午後 10 時 00 分

2 出席者

(1) 保護者

三者協議会代表 熊代 山崎 伴野 笠原 牧野 佐藤

(2) 菊美会

坂田幸子 むこうじま保育園園長 三浦みゆき
むこうじま保育園保育士 神崎 高木 前田 鶴田

(3) 市側

保育課長 高橋 保育課係長 西山
元たかはた保育園園長 小野
むこうじま保育園出向保育士 佐々木 野本

3 協議会での話し合いの内容（要旨）について

(1) むこうじま保育園の様子について（保護者から）

○工事・施設設備等について

- ・登降園時間に工事作業は危険。
- ・工事はいつ終わるのか。門と鍵は設置するのか。園庭はいつから使えるのか。
- ・保育園への進入路が暗い。

○保育について

- ・登園時に泣いている子、新しいクラスになじめない子がいるのを見かける。
- ・体を動かす活動が少ないのではないか。午後も外遊びを取り入れてほしい。
- ・登降園時に保育士とのコミュニケーションが少ない。園の様子が見えない。

○その他について

- ・個人面談の日程が急すぎる。
- ・クラス名簿は作るのか。保護者会はつくるのか。
- ・卒園アルバムはどうするのか。

(2) 日野市から

○工事・施設設備等について

- ・工事完了の日程はまだ不明。5 月末くらいか。一刻も早く保育環境を整えていく。
工事作業は登園時間をさけるように話をしている。今後、工事の進捗とともに減っていく。

- ・門と鍵については設置する。
- ・道路が暗い件は、建物に照明を設置する等の対応を行っている。

(3) 保育士から（むこうじま・たかはた出向者）

○保育について

- ・朝夕の引き渡し形態は、保護者に負担をかけない形をとっている。
- ・幼児クラスが登降園時にホールで引き渡しを行うのは、たかはた保育園でも同じ。乳児クラスから幼児クラスへ進級する際は連絡帳がなくなるなど、大きく変化するため、たかはた保育園でも子どもも保護者も慣れるまで時間がかかっていた。
- ・始めは緊張して不安そうだった子どもも少しずつ慣れてきた様子が見える。
- ・まだ泣いている子もいるが、新しい担任保育士との関わりが増えて信頼関係が出来てきたことで、落ち着きが見られるようになってきた。

(4) 保護者会について

- ・従来の保護者会の方法と菊美会の方法のどちらにするのか。菊美会に合わせると保護者会費が高額になるため、理解が得られないのではないかと。
- ・連絡網が作成できないため、保護者への周知方法がない。懇談会の開催までどうすればいいかと。
- ・菊美会方式の予算案とたかはた方式の予算案を比較し、検討していく。

(5) たかはた保育園からの出向者について

- ・現在、たかはた保育園からの出向者とむこうじま保育園の保育士による合同保育が行われているが、いずれはむこうじま保育園による保育に移行していく方向で考えている。むこうじま保育園での合同保育を始めてみて様子はどうか、保護者の意見を伺いたい。
- ・保護者としては、保育園の工事も終わっていない状態ではまだ話は出来ない。
- ・今後も三者協議会の中で話をしていく

4 今後の予定

5月末をめどに保護者説明会を開催する方向で日程を調整する。